

畜産第1212号  
平成29年9月29日

公益社団法人 北海道獣医師会長 様

北海道農政部生産振興局  
畜産振興課家畜衛生担当課長

薬剤耐性に係るアンケート調査について（協力依頼）

このことについて、別添のとおり平成29年9月25日付け農林水産省消費・安全局畜産安全管理課長補佐から協力依頼がありましたので、内容について承知されるとともに、貴会会員、特に産業動物獣医師に対し周知をお願いします。

連絡先  
家畜衛生グループ  
主査（動物薬事・安全対策）  
電話：011-231-4111 内線：6-210-27-785  
E-mail：nobumoto.kiyoko@pref.hokkaido.lg.jp

事務連絡  
平成 29 年 9 月 25 日

都道府県畜産主務課 家畜衛生主任者 殿

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課  
課長補佐（薬剤耐性対策班担当）

### 薬剤耐性に係るアンケート調査について（協力依頼）

日頃より、動物薬事行政の推進に御尽力を賜り感謝申し上げます。

さて、薬剤耐性対策につきましては、昨年 4 月に策定された薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン（以下「アクションプラン」という。）に基づき、関連分野が連携して対策を進めるワンヘルスの考え方の下、動物分野においても都道府県の皆様のご協力をいただきながら抗菌剤の慎重使用の徹底等の取組を推進しているところです。

アクションプランでは、対策の柱の一つとして「普及啓発・教育」を掲げ、国民の薬剤耐性に関する知識や理解を深めるための運動を展開していますが、今般、公益社団法人中央畜産会が、公益財団法人全国競馬・畜産振興会の支援を得て、家畜の飼養者及び産業動物臨床獣医師を対象として、下記のとおり、薬剤耐性に関する認知度を把握・検証するためのウェブアンケート調査を実施することとなり、別添のとおり関係団体への協力依頼をしたところです。

つきましては、本アンケート調査の実施について御了知いただくとともに、貴管下の家畜（牛、豚及び鶏）の飼養者及び産業動物臨床獣医師への周知につき、御協力をお願いいたします。なお、周知にあたりましては、メーリングリストの活用等により、可能な範囲で対応をいただければと考えております。何卒よろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 調査実施期間

平成 29 年 9 月 25 日（月）～平成 29 年 10 月 20 日（金）

#### 2 実施対象者

家畜（牛、豚及び鶏）の飼養者及び産業動物臨床獣医師

#### 3 アンケート調査の方法

以下のウェブページにアクセスし、質問項目に回答

- ① 家畜飼養者用（全 11 問）：<https://rdc.dstyleweb.com/jhcx/wy4c38/>
- ② 産業動物臨床獣医師用（全 7 問）：<https://rdc.dstyleweb.com/a4kx/3kjf8x/>

（問合せ先）

畜水産安全管理課 薬剤耐性対策班

担当者：岡村（yukitake\_okamura020@maff.go.jp）

ダイヤルイン：03-3502-8097